

## 認定描画療法士資格取得および更新の要件

### 1. 資格取得の要件

以下の要件を全て満たし、かつ資格研修委員会及び常任理事会で承認され、申請年度までの会費及び所定の認定費用を納めた者を描画療法士として認定し、「日本描画テスト・描画療法学会認定描画療法士」の証書を授与する。

- 1 本学会に入会して2年以上が経過していること  
入会日は入会金納入日とし、申請日時時点で2年以上の会員歴を継続して有していること。
- 2 本学会の大会に2回以上参加していること（大会前日のワークショップは除く）  
参加証明書または名札等の参加したことがわかる書類の複写を申請書に貼付すること。
- 3 本学会が主催する認定描画療法士研修の基礎コースを受講済みであること  
受講証明書（研修証明書）の原本を申請書に貼付すること。
- 4 描画による臨床実践経験を3年以上有すること  
職歴証明書・在職証明書等（書式は定めない）を申請書に貼付すること。

### 2. 資格更新の要件

5年ごとに資格の更新を行う。更新は、本学会会員で描画等による臨床実践を継続的に行っていることを前提とする。以下の1を含む、計10ポイント（以下Pとする）以上を取得し、かつ資格研修委員会及び常任理事会で承認され、更新年度までの会費及び所定の更新費用を納めた者に資格更新を認定する。

- 1 本学会の大会への参加  
受講者：2P ⇒参加証明書または名札等の複写を申請書に貼付すること。  
  
第1発表者：4P、共同発表者：2P、講師・シンポジスト（話題提供者）・司会者等：4P  
⇒発表抄録または申請者本人が講師等であることを示す箇所の複写を申請書に貼付すること。
- 2 本学会が主催する研修会（大会前日のワークショップ、地方研修会、認定描画療法士資格認定研修会等）への参加  
受講者：2P ⇒参加証明書または名札等の複写を申請書に貼付すること。  
  
第1発表者：4P、共同発表者：2P、講師・シンポジスト（話題提供者）・司会者等：4P  
⇒発表抄録または申請者本人が講師等であることを示す箇所の複写を申請書に貼付すること。
- 3 本学会誌への論文等の発表（印刷中を含む）  
第1執筆者：4P、共同執筆者：2P ⇒申請書の所定の欄に記述すること。
- 4 本学会以外の学会誌や研究機関の紀要等への描画に関する論文等の発表（印刷中を含む）  
第1執筆者：4P、共同執筆者：2P ⇒申請者本人が執筆者であることを示す箇所の複写を申請書に貼付すること。

5 描画に関する著書の出版（印刷中を含む）

第1執筆者：4P、共同執筆者：2P ⇒申請者本人が執筆者であることを示す箇所の  
複写を申請書に貼付すること

※1 および 2 については、その参加形態のうち、一つのポイントを選択する。一開催機会でのポイントの二重取得は認めない。

※描画等による臨床実践を継続的に行っていることは申請書の所定の欄に記入すること。

**※資格更新審査の保留について**

資格更新の保留を希望する場合は、更新受付期間（本学会の大会の翌日から1か月間）に「認定描画療法士資格更新保留願い（学会 HP からダウンロード）」を作成し、資格研修委員会宛にお送りください。更新受付期間から1年を経過し、保留の願いがなければ資格が失われます。また資格更新の保留期間は最長2年間で、保留期間中に認定描画療法士を呼称することはできません。さらに保留期間は次回の更新日までの残存期間に含まれます。

**3. 資格取得ならびに更新に伴う費用**

資格認定費：20,000円      資格更新費：10,000円

以 上